

在学生のみなさまへ

放送大学神奈川学習センター所長 福富洋志

皆様いかがお過ごしでしょうか。

緊急事態宣言の解除を受けて、神奈川学習センターは6月下旬に図書の出借業務と視聴学習室の予約による利用を開始しました。そしてこの間、単位認定試験終了後にセンターをさらに皆様に利用していただく準備を進めてきました。しかし、このところの神奈川県の新型コロナの感染状況は大変厳しく、今後の推移によっては、計画の実行も難しくなるのではないかと懸念しています。学習センタ



ーの活動が新型コロナ禍以前の状態になるのには相当な時間がかかると思われます。

さて、放送大学での通信授業は、BSテレビ・ラジオ、そしてインターネットの三種類で行われてきましたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止と学生の皆様との双方向性を確保した新しい授業として、Webによる面接授業が新たに設けられました。これはインターネットを使うことによって音声と動画を講師と受講生が共有してコミュニケーションを取るWeb会議システム“Zoom”により行われる面接授業です。次学期以降の継続は未定ですが、新型コロナウイルス感染症に限らず、様々な事態の下にあっても、リアルタイムに安全で双方向性が高く、学習センターでの面接授業に近い学習機会が提供できる手法として今後重要になっていくものと考えられます。

| | | |
|----|--|-------|
| 目次 | 在学生のみなさまへ 所長 福富洋志 | 1~2 |
| | 事務長からのメッセージ | 2 |
| | 新型コロナウイルスについて 客員教授/学校医 大重 賢治 | 3 |
| | 神奈川学習センター利用について | 3~4 |
| | インターネットによる特別講義開催のお知らせ | 5 |
| | コロナ禍に、来し方行く末を思う 客員教授/茂木 一衛 | 6~7 |
| | シラバスの見方 | 8 |
| | 神奈川学習センター開講ゼミ・研究会 一覧 / Kサポートからのお知らせ | 9 |
| | 学生サークルからのお知らせ | 10~11 |
| | 神奈川学習センターからのお知らせ | 12 |

この Web による面接授業への出席には Gmail などのスキルが必要です。在学生の皆様の多くはすでに e-mail に習熟していると思われませんが、不慣れな方もいらっしゃると思います。厳しいコロナ禍の中での学修として、すでに習熟されている皆様には、より高度なインターネット技術を、不慣れな皆様には、ぜひ Gmail を利用する力をこの機会に身に付けていただきたいと思います。

Web による学習機会は面接授業以外にも今後増えていくものと思われまます。神奈川学習センターでも、Web による特別講義を開始しました。その第一回が神奈川学習センターの客員教授、大重賢治先生による特別講義「疾

病予防と疫学」－新型コロナウイルス感染の重症化リスクーです。医師の大重先生にご専門(公衆衛生学・予防医学)の立場から講演をいただきます。この講義も Zoom を使って行われます。

時代は「新しい生活様式」、「with コロナ」の時代に変わりました。ワクチンや特效薬が開発されるまで、私たちはこれまでとは違う努力を重ねていかねばなりません。神奈川学習センターは、今後「新しい生活様式」に謳われている原則に基づいた措置を展開しながら、学生の皆様と共に学習センターの充実に努めてまいります。皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

学生の皆様へ

放送大学神奈川学習センター 事務長 藤井 明宏

放送大学神奈川学習センターでは、新型コロナウイルスの感染症の拡大に伴い、4月8日から閉所の措置をしておりましたが、6月下旬から予約図書の出、事前予約による視聴覚室の利用を開始しました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の収束の見通せない状況下、学習センター内で実施する教育活動や学生のサークル活動などの再開には、いまだ厳しい状況です。

この様に学生の皆様には、大変な不便をお掛けすることになっておりますが、新型コロナウイルス感染拡大を予防するための措置であることにご理解頂きたいと思っております。なお、神奈川学習センターは学生の皆様及び職員の安全を考慮し、電話や郵便による問合せを推奨しておりま

す。困ったことやご不明のことがございましたら、電話や郵便にてご相談下さい。

また、学生の皆様には日頃より三密（密閉・密集・密接）の禁止徹底、手指消毒、マスク着用等、新型コロナウイルス感染症予防に努めて頂きますようお願いいたします。

早期に新型コロナウイルス感染症が収束し、平時の状況に戻ることを祈念しております。

神奈川(みなとみらい)



新型コロナウイルスについて 2 (夏)

放送大学神奈川学習センター 客員教授/学校医 大重 賢治

日本の新型コロナウイルス感染者報告数は、「自粛」等の効果もあり、4月中旬をピークとして減少していましたが、5月下旬以降、再び増加傾向を示しています。本稿執筆の段階（7月中旬）では、1日の新規感染者が全国で300人を超える日が続いています。検査体制が異なりますので、4月中旬の状況とダイレクトに比較することは難しいですが、新たな波の出現と捉えて良いでしょう。

夏になれば、新型コロナウイルスの流行は収まるのではと、期待されていた方も多いと思います。夏の暑さ、湿気によってウイルスの伝播力は減じられるようですが、なかなかウイルスの消滅までは期待できないようです。

2009年、新型インフルエンザの世界的流行があり、日本では5月に最初の感染者が確認されました。新型インフルエンザは、その後、8月上旬～中旬に流行開始の目安となる基準を超えました。インフルエンザでは、定点医療機関あ

たりの患者報告数が1.0/週を上回ると流行開始と判断されます。例年、季節性のインフルエンザの流行開始は11月下旬～12月上旬ですので、異例の早さでした。新型インフルエンザの患者数は、その後増加し、2009年11月下旬に流行のピーク（定点医療機関あたりの患者数は39.6/週）を迎えますが、例年訪れる季節性インフルエンザ流行のピーク（1月中旬～下旬）より、2ヵ月ほど前倒しとなりました。夏から秋にかけて流行したのです。

宿主（ヒト）サイドの要因として、夏の気候の方が感染防御に有利に働くという研究があります。夏は、のどの粘膜等が乾燥しにくい、体が冷えにくい、などが理由として考えられています。暑さを我慢しすぎるのは良くないですが、冷やしすぎもいけません。夏は「3密」を避けることに加え、適度に水分を摂る、体を冷やしすぎない、も心がけて乗り切りましょう。

神奈川学習センター利用について

神奈川学習センターは、新型コロナウイルス感染予防のため、下記の通り利用できる施設・サービスが制限されています。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解の程、お願いいたします。

なお、下記のルールについても、状況に応じて変更となる場合がございます。予めご了承ください。

《センター窓口業務について》

7月22日以降、下記の時間帯で窓口業務を再開しております。

10:30～16:00（月曜日・祝日を除く）

※上記時間は今後の状況により、予告なく変更となる可能性があります。

ただし、**事前予約が必須**ですので、**1週間前～前日**の間に電話で予約してください。

加えて、各利用者1名の対応時間は**最大10分**とさせていただきますほか、**体温が37.5度以上ある方、マスクを着用していない方**はご利用になれません。

なお、窓口は再開しますが、可能な限り**郵便や電話を優先**してください。



《講義室等の予約について》

ゼミやサークルのための講義室の予約については、**引き続き停止しております**。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、何卒ご理解の程、お願い申し上げます。

予約受付を再開する際は、当センターホームページにて案内します。

《電話受付時間の変更》

放送大学神奈川学習センターでは、新型コロナウイルス対策のための業務縮小により、電話受付時間が下記の通り変更となります。ご不便をおかけして大変申し訳ございません。

10:00 ~ 16:00 (月曜日・祝日を除く)

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更となる可能性があります。HPでご確認ください。

《施設利用について》

■ 図書室

窓口における**予約貸出・返却のみ**となっております。閲覧室に滞在することはできません。

■ 視聴学習室

完全予約制で、席も指定となります。**1週間前～前日**の間に電話にて予約してください。また、一度に予約できるのは1日分のみです。複数日分の予約を一度に入れることはできません。

■ 談話室・実習室

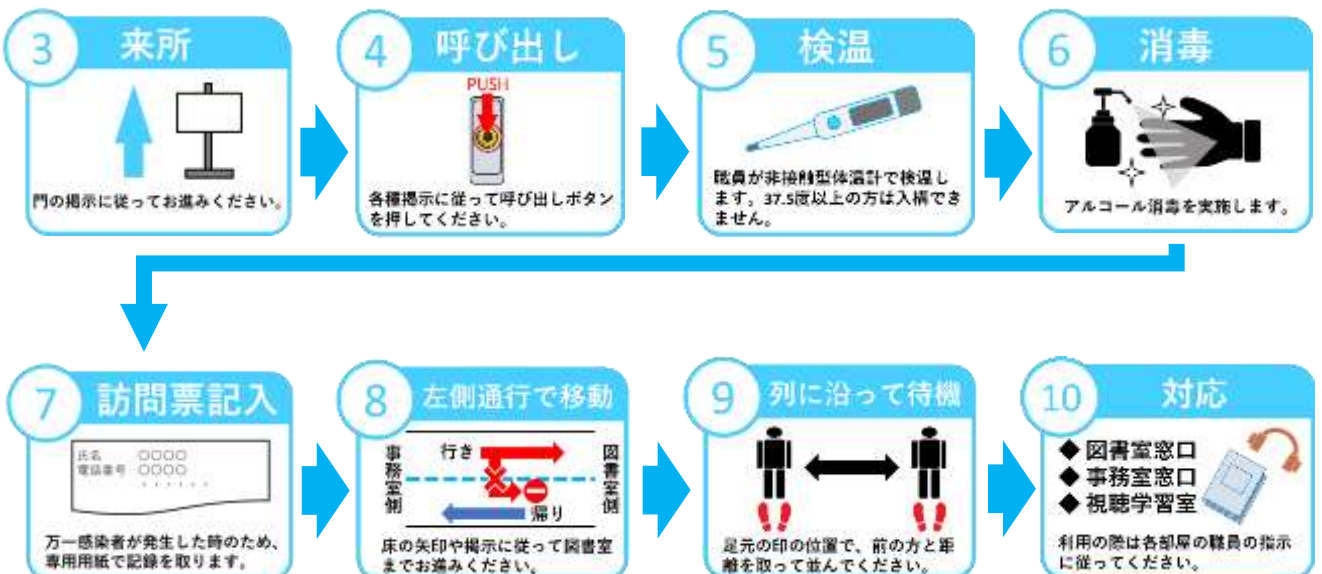
談話室および実習室は利用できません。これらの部屋の再開時期は**未定**です。

＜事務室窓口・図書貸出・視聴学習室の利用手順＞

事前



当日



インターネットによる特別講義開催のお知らせ

下記の通り特別講義が実施されます。こちらの講義は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、**インターネット上で行います。**

- 日 時： 2020年8月9日(日) 13:00~14:30
 講 師： 大重 賢治 先生 (公衆衛生学・予防医学)
 テー マ： 「疾病予防と疫学」 - 新型コロナウイルス感染の重症化リスクー
 対 象： **放送大学在学生のみのみ**
 定 員： 50名
 実施方法： **Web 会議システム「Zoom」によるインターネット上での実施**
 参加条件： インターネット環境およびスピーカーのあるパソコンをお持ちで、Gmail によるメールの送受信および「Zoom」の操作を自力のできる方。
 申し込み： システム WAKABA よりログインできる**放送大学の Gmail のアカウント**を使用し、申請アドレス (kanagawa-sc2@ouj.ac.jp)に下記の情報を送付してください。

- ・ 氏名
- ・ 学生番号
- ・ 8月9日 Zoom による特別講義への参加を希望する旨の記載

【開催方法】



※ 黄色い四角は参加者側、青い四角は神奈川学習センター側の対応

【注意点】

今回の特別講義は、過去の講演会と実施方法が大きく異なりますので、ご注意ください。お申し込みの前に、下記の各点について、チェックを行ってください。

- チェック 今回はすべての操作を**インターネット上**で行います。**神奈川学習センター内では実施しません**ので、自宅での受講をお願いします。誤って当日に学習センターまで来所されても受講できません。
- チェック 著作権上の都合により、参加者は**放送大学在学生限定**です。卒業生の方や入学を検討している方、学生のご家族の方等の参加も認めておりませんのでご注意ください。
- チェック ご自宅に**インターネット環境とスピーカーを備えたパソコン**があることが必須です。新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、来所の上で学習センターのパソコンで受講することは認めておりません。また、この特別講義を受講すると、データ通信量が約900メガバイト(0.9ギガバイト)に達する可能性があります。データ通信量に従って課金される契約や、データ通信量に上限のある契約でインターネットをご利用の方は、ご注意ください。
- チェック Web 会議システムの「**Zoom**」を使用します。「Zoom」の使い方については、必ず申し込みの前までに、予めご自身でよく学習してください。
- チェック 申請の際は、**放送大学より交付している Gmail のアドレス(学生番号+@campus.ouj.ac.jp)**を使用してください。**他のメールアドレスや電話での申し込みは受け付けません**のでご注意ください。
- チェック 万一、中止や内容の変更が生じた場合は、申し込みをされたメールアドレスに対して連絡いたします。



全ての項目にチェックされましたらお申込みいただけます。

コロナ禍に、来し方行く末を想う

客員教授 茂木 一衛

「来し方」を簡単に



私の専門は応用音楽学ですが、学生時代は専攻の変化が激しいものでした。中高生時代からクラシック音楽に魅了され、東京大学では理系から美学芸術学に転じ、さらに東京藝

術大学（院）では音楽学へと舵を切り、同時にオーケストラやコーラスの指揮など演奏実践にも深入りしていきました。

横浜国立大学では、音楽教育を指導したりマルチメディア文化課程を担当するなど、様々な分野に活動領域を広げましたが、しかし一貫してヨーロッパの代表的な音楽家たちの名作からの感動を演奏や鑑賞を通じ、どう実現し多くの人に伝えるかが興味の中心でした。夢中で活動するうち、いつのまにかこの年齢になってしまった次第。若い頃の感動体験とは恐ろしいもので、人の一生を支配する力がある、私はその拙い実例と言えるでしょう。

後半生はヨーロッパでの研究や体験と結びついています。音楽の都ウィーンで長期の在外研究生活を送り、理論研究、学会発表等の傍ら、現地のオーケストラに所属してベートーヴェンの交響曲を楽友協会大ホールで弾く（ヴァイオリン）など貴重な体験をしました。

2005年には理論研究を演奏実践に生かす大きなチャンスが訪れました。ウィーンを中心シユテファン大聖堂で、日本からお連れした方々

と現地の団体合わせ150名のコーラス、ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団と国立オペラ座の独唱者を指揮し、モーツァルトの名作《レクイエム》を演奏しました。日本人が当聖堂で大規模なコンサートを主導するのは明治以来初めてとのことで、モーツァルト研究の成果を《レクイエム》の響きに全力投入して生かし、新たな解釈を試みました。満席のウィーンの聴衆から鳴り止まぬ拍手を頂いたのが忘れられません。

その後も、パリ（アンヴァリッド）、ライプツィヒ（トマス教会）、ヴェネツィア（サン・マルコ大聖堂）などヨーロッパ各地で演奏し、歴史的研究の成果を実践に生かす努力を続けて今日に至っています。



（写真はヴェネツィアのサン・マルコ大聖堂での演奏を終え、平服に着替え、サン・マルコ広場にて）

放送大学では

当センターでは、面接授業やゼミ指導を担当しつつ研究生活を続け、学生の皆さんと一緒に楽しく音楽体験しています。一昨年、ゼミの方々からもご参加頂いたウィーン・ペーターズ教会での演奏は印象深く記憶に新しいところです。

3年前に開催された「ベートーヴェン《第九》

特別演奏会」(南関東ブロック7学習センター主催)に際しては、《第九》関連の面接授業を神奈川の他、千葉、埼玉、渋谷の各センターでも担当し、音楽を熱心に学ぶ人が大勢いらっしやることを実感し、対話や交流から良い刺激を頂きました。(水先案内)を担当したこの特別演奏会も無事終了し、その後も学位記授与式等での演奏を目的に、当センターでの《第九》指導を受持ち練習など続けてきました(残念ながらウイルスのため式が中止になり今日に至っています)。

放送大以外でも、他大学での講義のほか、連載稿を書きCDやコンサートの批評をするなど音楽関連の仕事が続いています。これからは音楽以外の趣味的なこともしたいと思いながら、なかなか実現せず踏み出せず、このまま終わってしまうのかなと思うこの頃です。

コロナ禍等のもとで

新型コロナウイルス禍で世の中が大変な状況です。容易には収束しそうになく、加えてここ数日は全国的に集中豪雨の水害で、まさに泣きっぱ面に蜂、この世のほうもこのまま終わってしまいそうな状態です。環境問題は深刻で、地球温暖化(高熱化と言うべき)や海面上昇はじめ、絶望的な問題が山積しています。

本当に、生きていくだけでも大変な時代になりました。それでも、齢重ねてくると、年の功(!?)で、大抵のことは時間が経てば解決策も見出せて何とかなるものさと、楽観的にかまえるようになるものですが、この度はどうでしょうか。そしてこんなとき、音楽や芸術は何か力になれるのでしょうか。感染が心配で、身近な人と簡単な合唱さえできない音楽は…。

世の「行く末」と音楽

絶望的な状況に陥ったとき、いつも思い出すのはベートーヴェンです。彼は若き日に、期待

の新人として活躍を始めんとする、まさにそのとき、耳の病に襲われました。前途有望な音楽家にとって耳疾がどういう意味を持つか火を見るより明らかです。しかし彼はそれを乗り越えます。《ハイリゲンシュタットの遺書》という、実質的には生きる決意の書に、次のように記して…。

「…もう少しで私は命を絶つところだった。ただそれだけが、芸術だけが私を踏みとどまらせたのだ。

自分に課せられていると感じていること全てを成し遂げずに早々この世を見捨てることなどできないと思われたのだ。…」(拙訳)

言葉では簡単ですが、ベートーヴェンの立派なのは、《遺書》の直後からその作風が、次元が異なったかのように深みを増し、晩年に至るまで、続々と名作を生み出し続けたことです。宣言し実行し最悪の状況を克服し、人に生きる力を与える仕事を為し続ける、…私は何か困難に直面するとベートーヴェンの言葉を読み返し音楽を聴き直し歌い演奏し、新たな「元気玉」(?)を楽聖から頂きます。

たしかに音楽には、背後に人の精神を秘めた不思議な力があります。(もっと根源的には、音楽は自然や宇宙の原理を映し出していますが、これはまたの機会に記します。)ベートーヴェン以外にも、たとえばシューベルトからはその底なしの表現力を持つ和声や旋律を通じ人生への深い共感を得られるし、モーツァルトからは造物主の前で安心して戯れることができるかの無上の幸福感を与えられます。

…あるいは何年も続くかもしれないコロナ禍の時代、これを読まれる皆様が、音楽の名作とそれを生んだ人を本当に信頼できる友や宝として聴き読み歌い演奏し、彼らと、苦しみと喜びを分かち合いつつ、これからの長い生涯も無事に過ごされていくことを切に願っております。

シラバスの見方

面接授業時間割表(シラバス)には、面接授業科目に関する重要なことが多く書かれています。面接授業を履修登録するときは、まずシラバスを見て、自分が学習したいことに合っているか確認しましょう。

※注意: この科目は2019年度に開講されたものを見本として使用しています。

| | | | |
|-----------|--|---|---|
| 科目コード | 2523400 | ⑥ | 【授業内容】 【到達目標】 ・二元系平衡状態をもとに高温から常温に至る過程での合金の組織変化が説明できるようにすることを指します。 ・鉄鋼材料の熱処理の原理が説明できるようになることを目指します。 |
| 学習センター | 神奈川学習センター | ⑦ | 【授業概要】鉄鋼材料は現代社会を支える中心的な金属材料として毎年世界中で16億トン以上製造されています。これほど多用されるのは、変態とよばれる現象が鉄鋼材料に存在し、合金化と変態を利用した、熱と加工を組み合わせた様々な材料技術によって高性能材料が実現されてきたからです。この講義では、鉄の歴史、鉄鋼製錬、鋼の製造方法、熱処理技術、古くからの技術である日本刀の作刀技術を紹介します。そして実際に熱分析実験を行って、材料開発の基礎情報である状態図を作成し、材料技術の基礎を学びます。 |
| 学習センターコード | 14A | ⑧ | 【授業テーマ】 第1回鉄の歴史(梅澤) 第2回鉄はどのようにして作られているか。近代製鉄法、鉄鋼材料の規格(梅澤) 第3回状態図の基礎(結晶構造、相、状態図の構造)、相律、熱分析実験(福富) 第4回熱分析実験。Fe-C系状態図(岡安) 第5回熱分析実験の結果の解説。日本刀はどのようにして作られているか(福富) 第6回鋼の熱処理:焼入れと焼き戻し(梅澤) 第7回鋼の変形:転位とは(梅澤) 第8回鋼の強化技術まとめ(梅澤) (レポート) |
| クラスコード | K | ⑨ | 【学生へのメッセージ】 実験により得られたデータを解析して状態図とよばれるグラフを作成します。難しい作業ではありませんが、あらかじめ意識しておいてください。 |
| 科目名 | 鉄と鋼の材料技術 | ⑩ | 【成績評価の方法】 成績評価はレポートの評点により行います。 |
| 科目区分 | 専門科目:社会と産業 | ⑪ | 【受講者が当日用意するもの】 定規(15cm測ることのできるもの)、鉛筆、消しゴム |
| ナンバリング | 320 | ⑫ | 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 |
| 定員 | 35名 | ⑬ | 【参考書】 |
| 担当講師 | ウメザワ オサム 梅澤 修 (横浜国立大学大学院教授) フクミ ヒロシ 福富 洋志 (放送大学神奈川学習センター所長) オカケス カズト 岡安 和人 (横浜国立大学技術職員) | ⑭ | 【その他(特記事項)】 この科目は2008年度以前「専門科目:産業と技術」に該当します。 ※「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。(本冊子P.14参照) 【受講前の準備学習等】中学校で学んだ溶解度曲線について受講前に確認しておいてください。 |
| 日程・実施時間 | 2019年07月06日(土)第1時限 09:50~11:20 2019年07月06日(土)第2時限 11:35~13:05 2019年07月06日(土)第3時限 14:05~15:35 2019年07月06日(土)第4時限 15:50~17:20 2019年07月07日(日)第1時限 09:50~11:20 2019年07月07日(日)第2時限 11:35~13:05 2019年07月07日(日)第3時限 14:05~15:35 2019年07月07日(日)第4時限 15:50~17:20 2019年07月07日(日)試験・レポート等 16:35~17:20 | ⑮ | |
| 実施会場 | 神奈川学習センター | | |

- ① 科目区分 科目区分と開設コースが記されています。卒業要件に関わるので、必ず確認しましょう。
- ② ナンバリング 科目のレベルを番号化しています。110から430まで、数字が大きくなるほど上級になります。
- ③ 定員 科目の定員です。人気がある科目は抽選になることもあります。
- ④ 日程・実施時間 科目の開講日程です。他の科目との重複に気を付けましょう。
- ⑤ 実施会場 基本は神奈川学習センターですが、所外で授業を行う場合もここに記載されています。
- ⑥ 到達目標 ここに記載されている目標に到達すれば合格です。習熟度により評定が変わります。
- ⑦ 授業概要 授業の内容ややり方など、どのようなことを学習するか書かれています。
- ⑧ 授業テーマ 各回の授業のテーマがわかります。
- ⑨ 学生へのメッセージ 授業を受ける皆さんへの講師からのメッセージです。パソコンのスキルなど、授業を受けるために必要な能力が記載されていることもあります。
- ⑩ 成績評価の方法 成績評価の方法が記載されています。試験かレポートかもここでわかります。
- ⑪ 受講者が当日用意するもの 受講者が用意するものです。当日忘れないようにしてください。
- ⑫ 教科書 ここに書籍名が記載されていれば、その書籍が教科書になります。詳細はシラバス12ページにも記載があります。学習センターでは原則として面接授業の教科書は取り扱っていないので、書店で購入してください。(稀に印刷教材を教科書とする面接授業があり、この場合は学習センターでも購入可能です。)
- ⑬ 参考書 授業の参考になる書籍が紹介されています。
- ⑭ その他(特記事項) 履修制限や授業に必要なもの、保険の加入など、授業を受けるにあたっての特記事項が記載されています。
- ⑮ 受講前の準備学習等 授業を受けるにあたって必要な予習について記載されています。ここに記載されている予習をしてから授業を受けましょう。

令和2年度 神奈川学習センター開講ゼミ・研究会一覧

●神奈川学習センター客員教授開講ゼミ

| 教員名 | ゼミ名 | 活動内容 | 開催等 | 開催日 | 連絡先 | 備考 |
|-------|-----------|--|---------------------------------|---|---------------------|-----|
| 上川 孝夫 | 上川ゼミ | 金融や国際金融を中心に、経済学を学ぶゼミです。一見難しそうな学問ですが、基礎を重視しながら、幅広いテーマを取り上げます。また、日本銀行や東京証券取引所の見学なども予定しています。 | 原則 第3土曜日 | 神奈川学習センターが通常の開所状態となるまでの間、 ゼミは一律中止 となります。 再開時期は未定です。 ゼミによってはWeb会議システム等により、オンライン上で実施していることもあります。 | kamikawa@ynu.ac.jp | 所外有 |
| 高橋 邦年 | 英語基礎ゼミナール | 毎回3時間(休憩10分)の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行う。進捗はあらかじめ定めず、無理なく進める。 | 基本的に毎月 第2土曜日 または 第3土曜日 | | takahak18@gmail.com | |
| 白井 宏明 | 白井宏明ゼミ | 今年度のテーマ:「SDGsをシミュレーションしよう」 国連で採択されたSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)について文献調査し、討議する。時には事例見学を行う。さらに、各自が関心のある項目を選び、EXCELなどのコンピュータツールを使用して、シミュレーションモデルを作成し、実験・分析する。 | 月1回 | | shirai@shirai.org | |
| 茂木 一衛 | 茂木ゼミ | 主にヨーロッパの芸術音楽について、歌唱、演奏、鑑賞の活動を通して学習・理解し親しみます。 | 原則月2回 | | kmoteki@nifty.com | |

●元客員教授開講ゼミ

| 教員名 | ゼミ名 | 活動内容 | 開催等 | 開催日 | 連絡先 | 備考 |
|-------|-------|---|----------------|---|-----------------------------|-----|
| 浅野 幸弘 | 浅野ゼミ | 経済・金融・証券投資の本をテキストに、ゼミ生が順に内容を纏めて報告、その後全員でディスカッションする2019年度はテキストとしてフェリックス・マーティン「21世紀の貨幣論」を使用する。 | 原則 第2木曜日 | 神奈川学習センターが通常の開所状態となるまでの間、 ゼミは一律中止 となります。 再開時期は未定です。 ゼミによってはWeb会議システム等により、オンライン上で実施していることもあります。 | asano-yukihiro-rc@ynu.ac.jp | |
| 杉田 正樹 | 哲学カフェ | モンテニユ『エッセ』の輪読と哲学カフェ | 原則 第3金曜日 | | msugita@kanto-gakuin.ac.jp | |
| 角 洋一 | 角ゼミ | 角ゼミでは、2016年度から明治・大正期を代表する物理学者・随筆家である寺田寅彦の随筆を中心に輪読を実施しているが、2019年度は物理学、特に力学と自然災害、科学と芸術、大学と教育などに関する随筆の時代背景と社会状況を考察しつつその文章化を行う。 | 原則月1回 第2木曜日 | | sumi@ynu.ac.jp | 所外有 |
| 種田 保穂 | 種田ゼミ | 生物学に関する話題提供、動物園、博物館等の見学、自然観察会の実施。 | 月1回程度 | | taneda-yasuho-pj@ynu.ac.jp | 所外有 |

Kーサポートからのお知らせ

○2019年度Kーサポート発表会

Kーサポートは例年2～3月に、当年度の活動を報告し次年度の計画を検討するKーサポート発表会を開催してきました。2020年は2月に入った頃から神奈川県内で断続的に新型コロナウイルスの感染が報告されるようになっていました。Kーサポート発表会も開催が危ぶまれましたが、直前の学習センターのご判断に基づく指示により、体調に不安なく自ら参加を希望するメンバーがマスク着用を条件とする参集することとなりました。

2月22日(土)13:30に福富所長と河内(当時)事務局長、そして人数としては例年並みの二十名弱のサポーターが、第3講義室で隣と座席を空けて着席しました。前半は5つのチームリーダーからの2019年度の活動報告。休憩時間は換気のため窓と出入口の扉を開け、後半は2020年度の活動計画の発表がありました。

例年より短い約3時間で終了するまでの間、学習センターからご指導をいただき、5チームのメンバーで相互に要点について質疑応答と確認を行いました。

2020年度の活動は新入生の集いでKーサポート活動紹介から始まる予定でしたが、その後の新型コロナウイルス感染防止の措置により、現在まで(2020年7月)学習センターでのKーサポート活動は中止(機関紙編集チームのみウェブ利用でセンターだよりの編集サポートを実施)となっています。新型コロナウイルスの感染が落ち着き、学習センターでの学生生活が認められる時が来たら、可能な範囲で今年度計画していた活動を実施できることを願っています。(Kーサポート事務局 垣谷江里子)

OUJ神奈川学習センターだよりの編集部

家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、宮崎、三国
(50音順、以上、Kーサポート機関紙編集チーム)
垣谷(Kーサポート事務局)
早田(学習センター事務局)

学生サークルからのお知らせ

現在、学習センター等の利用制限により、活動内容を変更している場合があります。記載内容は、利用制限のないときのもので、現在の活動内容については、各サークルにご確認ください。

○神奈川放友会

豊かで実りある学生生活を共有することを目的に1985年神奈川学習センターの開設と同時に創立し、同年10月に公認サークルとして認可を受け、今日に至っており「学び」と「触れ合い」を柱とする幅広い活動を展開し現在約130余名の会員が所属する歴史と伝統があるサークルです。

活動は例会開催・一泊研修旅行・忘年会・パソコン勉強会・俳句の会・女性の会、音楽部等があります。

詳細は <http://kanagawa-hoyukai.jp/> を御覧ください。

問合せ: 真野憲助 info@kanagawa-hoyukai.jp

○スペイン語研究会

★目的: 西語日常会話習得と西語圏歴史・文化を学ぶ。★活動: 月2回(第1・第3木曜日)。
★会費: 月1,000円。★内容: 講師による日常会話習得、会員・ゲストスピーカーによる西語圏研究発表・講演。★その他: 親睦会等。★学習センター閉所中に、当会では、「メール授業」(西語童話の和訳、文法習得)、「Web会議」会員間情報交換、「電子メールニュースレター」発行等活動継続。また、8月から外国人講師(ペルー人女性)採用決定。★連絡先: 会長・講師 肥後 照雄
電話: 080-2049-3523
メールアドレス: t_higo@cb3.so-net.ne.jp

○資格取得研究会

看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。目標の資格は、正看護師、看護学士、認定心理士など。例会は、ひと月に1回、土曜または日曜に開催。情報交換が中心。

★会費: ¥500(1年間)

★ホームページ… <http://shikaku.yumesora.net>

★お問い合わせ…080-5546-7913(はこぎき)

○人間学研究会

★「目的: 人間の本質的・実質的なあり方について、多面的視野から学習。会員の交流と親睦を図る。会員81名(男性47女性34)

例会: 毎月、卒業研究・旅行経験等のテーマを発表

茶話会: 随時、会員をグループ分けし、自由討議を実施、美味しいお菓子が出来ます。

★会誌「せせらぎ」30号を発行

★ウォーキング・植物園美術館巡り等。懇親会
会員募集中

お問い合わせ :

大和田克美 oowada-katsumi@u01.gate01.com

佐藤 義春 yoshi.l.chie@yd6.so-net.ne.jp

○うえるかむ Kanagawa

私達は英語を楽しみながら学んでいるサークルです。

☆例会は毎月第2、第4水曜日です。(試験月等は変更があります。)

*外国人講師の英会話レッスン 10:15~12:30
(3クラスに分かれ、各45分)

*English Songs 13:15~13:30
(みんなで一緒に楽しもう)

*Group Study 13:30~15:30
(4クラスに分かれ学生同士で学ぶ)

☆そのほか洋画鑑賞会、ゲスト講演会などを開催しています。

☆問い合わせ 片野真明(090-4714-8260)

○放大きながわレク・サークル

★サークル活動: 放送大学生との「仲間作り」とウォーキング等の「健康づくり」

★例会: 2ヶ月に1回(含、映画鑑賞会)

★ウォーキング: 2ヶ月に1回、「日光街道」実施中。名所旧跡文化施設等も対象。

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。
上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

★問合せ: 島田 義治 Tel 090-3907-8384

E-mail simada.yosiharu@coral.plala.or.jp

○ダンスサークル(社交ダンス)

★場所:神奈川学習センター第7講義室 ★曜日:第2・第4火曜日 *第1・第3火曜日自主練習 ★時間:午後2時~4時 講師:菊島弘明・ユリ子 ★会費:1か月 1500円 ★活動内容:社交ダンス(モダン、ラテン)の学習(ダンスパーティーで踊れるレベルに) ダンスはスポーツです。健康増進(特に、姿勢が良くなる)、ストレス解消に、楽しく踊りませんか!! 人生がより明るくなります。不定期ですが、1泊での実習旅行も実施しています。初めての方も楽しく踊っています(初心者、歓迎!) また、全科履修生の方は30時間のレッスンで、体育実技1単位を取得できます。
★連絡先: 中村 健
tarumakan0904n@gmail.com

○中国語学習会

中国語に『不要勉強』を見つけ、「勉強しなくてイイのだ!」とたまじめ学生はニヤニヤするのですが、ほんとは、『ムリしないで』という意味なんです。今は、ムリはしないで、いろいろ工夫をしましょう。中国語学習会も、ネット(Zoom)を使った学習会を始めます。当面、第1・第3日曜日の午前10時半からまたは、午後1時半から。(詳細は、下記問い合わせ先に)初めて中国語を勉強する人も、それなりの人も、楽しく中国語に親しめればと思っています。
頑張りましょう! 中国語で、『加油(ジャーヨウ)!』
*問い合わせ先 snuf.708w@ezweb.ne.jp: 和田
または、elcondor@ra2.so-net.ne.jp: 近藤
*大学再開時には、1階学生掲示板に日時・教室等を掲載。

○韓国語同好会

★月例会予定日 2回/月 第2、第4土曜日
(認定試験月は1回
学習センター閉所中はオンラインミーティング)
① 10:00~11:30 中級クラス
② 11:30~12:00 ミーティング(全員)
③ 12:00~13:30 初級クラス
④ 13:45~14:45 自主学习
短編小説 自由会話
★講師 李明淑(イ・ミョンスク)先生
★初級・中級両方への参加可能です。
★初めての方へのサポートもあります。

★入会随時、見学大歓迎です。
★会費 1ヶ月 2,000円 3か月前納
★問合せ 神奈川サークル協議会ホームページ。
<http://kcc-ouj.net/dantai/hanguo/>
tsuyukimt@gmail.com(代表:露木)

○神奈川合唱団

★合唱を愛好する皆さんと一緒に学びつつ合唱で学生生活を楽しむサークルです。現在30有余名の会員がおります。
★学位記授与式(NHKホール)では、全国の合唱を愛好する皆さんと「学歌」ベートーヴェンの「第九」第4楽章を歌い卒業生、修了生のお祝いをしました。
現在は、「学歌」「と・も・た・ち」などの合唱曲を練習しています。
★合唱指導は、オペラなどに出演しているバリトンの清水一成先生、新井ゆう子先生のピアノ伴奏で練習をしています。
☆場所:大岡地区センター 音楽室(2階)
☆日時:毎月第2・第4水曜日 18:10~20:30
☆連絡先、馬場信一
s-baba820@leaf.ocn.ne.jp

神奈川同窓会だより

神奈川同窓会は、放送大学に学んだ「誇り」を共有し「母校意識」をもって大学のために、活動しています。「卒業・修了祝賀茶話会」学園祭の「ホームカミングデー」、毎月行う「弘明寺サロン」等を開催しています。社会貢献として、「プランインターナショナルジャパン」や「あしなが育英会」を通して寄付金を贈る活動もしています。また、同窓会連合会として、大学と共催で学位記授与式(卒業式)謝恩会を行います。

現在、行事等の活動は、中止しています。本年度の定時総会は、書面により行いました。新型コロナウイルス感染状況をみながら行事等の再開を検討しています。

最新情報は、インターネットでご覧いただけます。神奈川同窓会ホームページ「波濤ネット」

urlは、<http://hatoh.net/>
「放送大学神奈川同窓会」で検索してください。

神奈川学習センターからのお知らせ

● 8月の閉所日のおしらせ

神奈川学習センターでは、8月の以下の日程が閉所日となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程お願いします。

【8月の閉所日】

8月3日(月)、10日(月)～15日(土)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

● 2020年度第1学期単位認定試験の成績通知書送付時期について

第1学期の単位認定試験の結果は郵送にて通知します。また、システム WAKABA「教務情報」→「履修成績照会」で成績を確認することができます。

《成績通知送付時期》 2020年8月下旬

● 2021年度卒業研究履修申請について

卒業研究履修申請条件を満たしており、2021年度に卒業研究の履修を希望される方は、下記期間内に本部へ申請してください。申請書・送付用封筒がセットされた「卒業研究履修の手引」は、神奈川学習センター再開後、窓口にて配付しますので、直接来所の上で受領してください。(学習センター閉所中は郵送も対応しております。)

【申請書提出期間】 2020年8月14日(金)～8月20日(木)(本部必着)

● 2020年10月入学生ただいま出願受付中！

2020年10月入学生を募集しております。お友だちや知り合いの方も神奈川学習センターと一緒に学びませんか？

【対象学生】 教養学部(全科・選科・科目) 大学院(修士選科・修士科目)

【出願期間】 (第1回) 6月10日(水)～8月31日(月)迄

● 客員教授による公開講演会のお知らせ

神奈川学習センターでは下記の通り特別講義を開催いたします。この特別講義は学習センターでは行わず、**会議システム「Zoom」**を使用して行います(詳細は p5を参照)。

日時: 8月9日(日) 13:00 ~ 14:30

講師: 大重 賢治 先生 (公衆衛生学、予防医学)

テーマ: 「疾病予防と疫学 -新型コロナウイルス感染の重症化リスク-」

申し込み: メール(学生 Gmail 使用)のみ受付 申請アドレス (kanagawa-sc2@ouj.ac.jp)

● 第2学期科目登録のお知らせ (学生生活の葉を熟読のこと)

2020年度2学期に履修する授業科目は、1学期中に科目登録する必要があります。

「科目登録申請票」の郵送またはシステム WAKABA で、申請期限内に登録をお願いします。(ご不明な点は「学生生活の葉」をご参照ください。)

《科目登録申請要項送付時期》 2020年7月中旬

《郵送提出》 2020年8月15日(土) ~ 8月30日(日) 放送大学本部 私書箱必着

《Web 提出》 2020年8月15日(土) ~ 8月31日(月) 24:00まで

科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」等の資料が到着しない場合や、紛失した場合は、神奈川学習センターではなく大学本部(043-276-5111)まで連絡してください。

お問い合わせ: 放送大学神奈川学習センター

電話045(710)1910 (月曜日・祝日等を除く、10:00~16:00)

※電話受付時間は変更になる可能性があります。